

理科シラバス（第1学年）

指導の方針

○基礎的・基本的な知識及び技能の習得をめざして

- 安全・正確に観察・実験を行う技能を身につけさせます。
- ねらいを明確にした授業を行い、基礎・基本を身につけさせます。

○思考力・判断力・表現力その他の能力の育成をめざして

- 観察・実験の結果、記録などを、筋みちを立てて考察し、自分の考えをまとめ、他者の意見を取り入れ、深化させる学習活動を展開します。

○学習意欲の向上や学習習慣の確立をめざして

- 日常生活での事象や体験を意識した導入を行い学習意欲を向上させます。
- 基礎・基本の確実な定着のために、小テスト、プリント、問題集等を活用します。

評価の観点と評価の資料

評価の観点	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
評価の資料	実験の技能 レポート 技能テスト 定期テスト	ノート レポート 定期テスト 考え及び考えの発想 等	学習への態度・姿勢 ノート ポートフォリオ レポート 提出物 忘れ物 等

評価と評定の関連

○各教科の評定（5段階）は、各観点の評価（A○=5点、A=4点、B=3点、C○=2点、C=1点）をもとに算出します。評価と評定の関連は、下表のとおりです。

【知識・技能】	A 80%以上	B 50%以上	C 50%未満			
【思考・判断・表現】	A 80%以上	B 50%以上	C 50%未満			
【主体的に学習に取り組む態度】	A 80%以上	B 50%以上	C 50%未満			
3観点の合計（例）						
三観点の組み合わせ	合計点数	三観点の組み合わせ	合計点数	三観点の組み合わせ	合計点数	評定
A°A°A°	15点	A°A°A	14点			5
A°AA	13点	AAA	12点	A°BB	11点	4
ABB	10点	BBB	9点	BBC°	8点	3
BC°C°	7点	C°C°C°	6点	C°C°C	5点	2
C°CC	4点	CCC	3点			1

学習内容と学習のねらい

月	学習内容	学習のねらい
4 5 6	1 いろいろな生物とその共通点 ① 生物の観察と分類 ② 植物の体の共通点と相違点 ③ 動物の体の共通点と相違点 ④ 生物の分類	<ul style="list-style-type: none"> 観察器具の基本操作を学び、身の回りの様々な植物や動物を観察する。 植物のつくりを観察し、共通点と相違点について学ぶ。 動物の体のつくりを観察し、共通点と相違点について学ぶ。 植物と動物の分類の仕方を整理することで植物や動物に対する理解を深める。
7 8 9	2 身のまわりの物質 ① いろいろな物質とその見分け方 ② 気体の性質 ③ 水溶液の性質 ④ 物質の状態変化	<ul style="list-style-type: none"> ガスバーナー、メスシリンダー、天秤等の実験器具の基本操作を習得する 物資についていろいろな方法で実験し、特徴を見出せるようにする。
10 11 12	3 大地の成り立ちと変化 ① 大地の歴史と地層 ② 火山活動と火成岩 ③ 地震と大地の変化 ④ 大地の躍動と恵み	<ul style="list-style-type: none"> 地層や岩石の観察を通して、地球の歴史を推論する力を養う。 マグマの活動と大地の変化、地震活動について、関連付けながら考えられるようにする。 自然の恵みと火山や地震による災害について考え理解する。
1 2 3	4 光・音・力 ① 光の性質 ② 音の性質 ③ 力のはたらき	<ul style="list-style-type: none"> 光の反射や屈折について、日常生活と関連づけて考えられるようにする。 音は空気を振動させて伝わることを、実験を通して理解する。 音の速さについて実験で調べるとともに、光の速さより遅いことを生活体験から認識する。 物体に力がはたらいているときの様子を説明できる。 力のつり合いについて理解する。 圧力について、生活体験とあわせながら理解する。